

# 図書館 だより

25

甲子園大学図書館

2020年3月24日発行

## 私の中の図書館－人生を拓いた書

学長補佐 佐久間春夫

弥生 3 月別れの季節、半世紀にもわたる教員生活の中でこの時期は希望に燃えて巣立っていく学生たちの姿を頼もしく見つめながらも、一抹の寂しさを感じずにはいられない。これまでどれだけの多くの学生と出逢い、卒業式、成長した姿に悔いのない人生を送ることを祈りながら別れを繰り返してきたことか。人の成長とは、愛の対象（自他一体感）からの分離の連続であると云われており、別れがあるからまた出逢いも味わい深いとも云われる。いわゆる一期一会の大切さを実感させられる職業に就けたことに感謝している。

田舎の小学校の 4 年生頃、学級文庫で偶然に手にした野口英世の伝記に惹かれ繰り返し読み、その中で野口の才能を認め物心両面で支えた小林先生の無私の姿の教師像に憧れたこと、そして筆者自身、当時低学力児であるにもかかわらず“他者”との比較でなく、時間をかけて指導して下さった塾の先生との出逢いから、“先生になりたい”という思いが募ったことが現在につながったと思っている。本や人との出逢いが我が人生を今日まで導いてくれたものと確信するとともに重ねて感謝している。

教員になるためには教育大学と何の疑問も持たずに進んだものの、当時全国的に学園紛争が吹き荒れ、入った大学も 1 年次の 6 月に安保反対、筑波移転反対などをスローガンに掲げ、全学ストライキに入り講義はなく、毎回繰り返されたクラス討論の中で気づかされたのが、価値観、考え方、社会観の違いであった。多様な意見に押しつぶされて、やがて 1 年ぶりに封鎖が解除され、再開された講義には全く興味が持てず、あげくには教職科目は捨ててしまい、大学を辞めようかと思ひ悩む時期が続いた無為な日々（この頃、「青春の蹉跎」や「されどわれらが日々」「贈る言葉」。傾向は違うが北杜夫の「どくとるマンボウシリーズ」などを読み、時間を潰す。また遅ればせながら「三太郎日記」「学問のすすめ」「福翁自伝」など）。

暇つぶしにふと図書館に立ち寄った時、書庫に並ぶ蔵書に圧倒され、“専門書を読んだこともなく、大学を辞めようなどとは早計すぎる。入った分野に向いているかいないかは勉強してからでも遅くはないのでは”といった考えが湧いてきて、以後図書館に入り浸り閉館まで内外の専門書や雑誌を読みあさる日々が続いた。当時、コピー機は高価なため、図書館の

事務職員しか扱えず、お願いするシステムであった（いわゆる batch job）。コピー代金 1 枚 30 円は食堂で一番安い A ランチが 25 円であったことから、論文をコピーすることは当時の学生生活では大変な出費であり、如何に厳選した貴重な資料であったかが想像できるのでは。もちろんそれらはその後の研究の方向づけとなった。そんな中、時々司書の方から、「コピーしたいんでしょ。」と内緒でコピーしてもらえたことがしばしばあった。なかでも、ホルガー・ヒデンの論文「記憶の分子仮説」をコピーしてもらったのがきっかけで生理心理学への関心を深め、それまでは教育心理学の焼き直しとしか思えなかった体育心理学に、方法論を含めより実証性を追求した斯界の先駆者になるのだと妙に粋がったのを覚えている。

少し話は前後するが、2 年の後期に体育心理学研究室の配属が決まった。主任教授は鈴木清先生で、当時日本心理学会の会長をされておられた。倍率の高いこの講座に入るために、図書館にあった岩波新書の宮城音弥氏の「心理学入門」「精神分析入門」「夢」「天才」「愛と憎しみ その心理と病理」や霜山徳爾氏の「人間の限界」、島崎敏樹氏の「感情の世界」「心で見る世界」「心の風物誌」「生きるとは何か」などを読み漁るとともに、生活費を切り詰め、一人の研究者が概論を書けるのはおそらくこの人が最後となろうと云われた八木冕氏の名著「心理学 I、II」、今田恵氏の「心理学史」を購入し、消化不良のまま活字を追っていった時期があった。その後は東大出版会からの「心理学」シリーズ 15 巻を買い揃え、専門書が自分の関心のある分野の指導者となった。今日でも、本にふれることによって新たな気づき生まれ、“確かめたい”といった欲求というか知的好奇心が湧き起こることが多く、かえって散漫になることがあり反省もある。

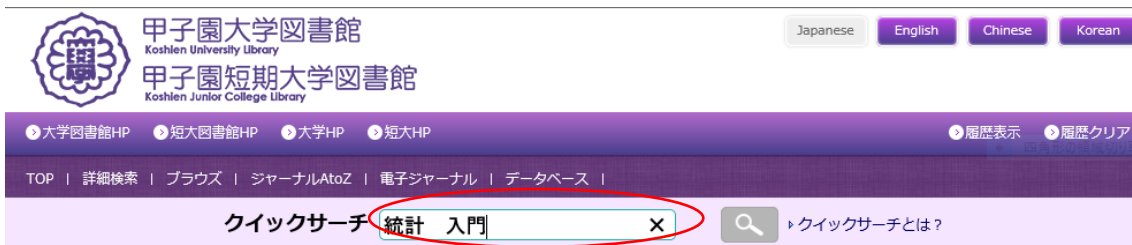
院生、そして教員となるに従い、先行研究としての論文や自身の実験結果を基に専門書（単行本）を見ると、分野により違いがあると思うが、その記述に著者の恣意的な解釈の多さに嫌気がさしたりもしており、専ら雑誌を読むようになった。リラックスタイムには、好きな作家である山本周五郎や司馬遼太郎の時代小説、城山三郎の経済小説（リーダーの在り方や箴言などを参考）、藤原正彦のエッセイや時事評論、やや専門に近いものとしてアドラーに関する多くの解説書、それと子供のころから何度となく読んでいるモンゴメリの「赤毛のアン」などに目を通したりしている。

図書館は人類が創り出した偉大な文化資産の一つであり、大学においてはしばしば“大学の顔”として、また古典的な意味では“文蔵（フミクラ）”としての機能も持っていると思われる。大学を語るとき、その蔵書数と利用者数が公表されるように、学術上のステータスシンボルとしての地位を築いてきたものと思われる。今日 e-journal、e-book などの電子図書館的機能やコモンス的な機能が求められている。本学においても“甲子園大学の顔”としての進化を期待したい。

# 図書館資料の探し方【基礎編】

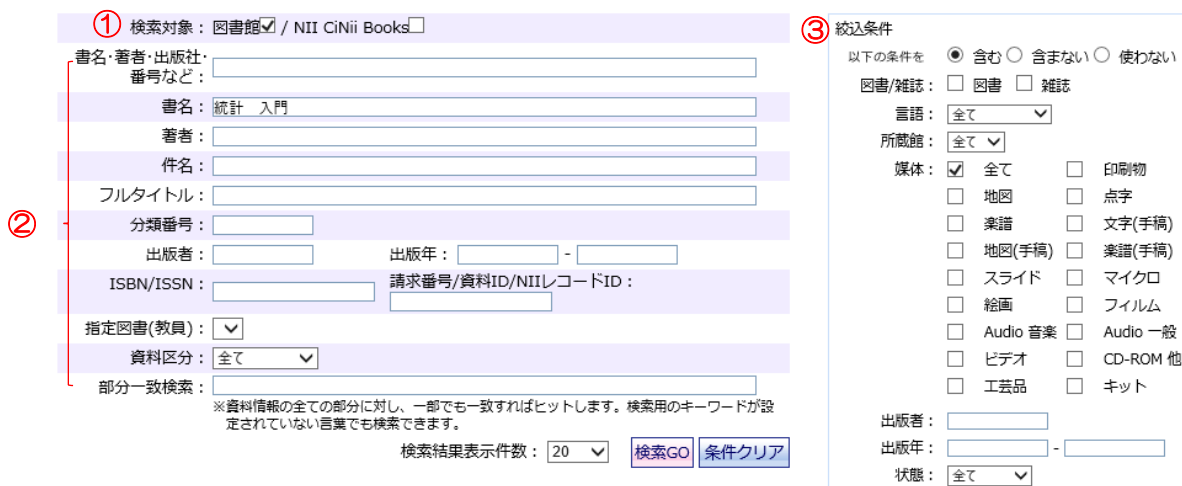
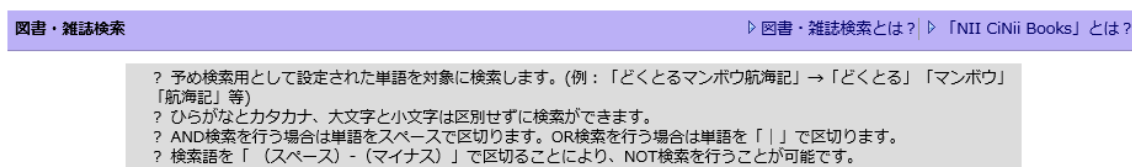
## Step1.蔵書検索システム（OPAC）を調べる

### ▶クイックサーチ（簡単検索）



資料に関するキーワードを入力し、図書館に所蔵している資料を簡単に検索できます。

### ▶詳細検索



#### ①検索対象

\*図書館で所蔵している資料を検索する場合は、「図書館」にを入れます。

\*全国の大学・研究機関が所蔵している資料を検索する場合は、「NII CiNii Books」にを入れます。

#### ②検索条件

検索したい資料の情報を入力します。

書名	例)「統計」 「入門」 「とうけい」 にゆうもん (「」はスペースです。)
著者名	例)「村上」 春樹 「むらかみ」 はるき
出版者	例)「岩波書店」 「角川*」 (*を付けると前方一致検索になります。)

#### ③絞込条件

検索条件に入力した内容から絞込を行いたい場合、項目を指定して検索できます。

## Step2. 資料の情報を確認する

検索結果一覧

資料の一覧を表示しております。資料の詳細情報を参照するには「書名・著者名等」をクリックしてください。

該当61件 (雑誌0件) / 1件目から20件を表示中 1 | 2 | 3 | 4 | >> | 次の一覧へ

条件で絞り込む 出力オプション:      簡易  詳細

状態	No.	媒体	図・雑	書名・著者等
<input type="checkbox"/> 1 <input checked="" type="checkbox"/> 閲覧可能(60) <input type="checkbox"/> 貸出中(1) 図書・雑誌		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	書名 ▲・▽   著者 ▲・▽   シリーズ ▲・▽   出版者 ▲・▽   出版年 ▲・▽   分類 ▲・▽ Excel VBAによる統計データ解析入門 / 縄田和満著. -- 朝倉書店, 2000.5. 大学:-:大学図書館 417/Na 069397007 -
<input type="checkbox"/> 2 図書・雑誌		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Excelで学ぶ統計解析入門 / 菅民郎著; [本 大学:-:大学図書館 417/Na 061288004 -
<input type="checkbox"/> 3 媒体 <input checked="" type="checkbox"/> 印刷物(61)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Excelによる統計入門 / 縄田和満著. -- 第5版 大学:-:大学図書館 417/NA 061288004 -
<input type="checkbox"/> 4 指定教員 所蔵館 <input checked="" type="checkbox"/> 大学(61)		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	Excelによる統計入門 / 縄田和満著. -- 第2版. -- 朝倉書店, 2000.4. 大学:-:大学図書館 417/Na 068615001 - 大学:-:大学図書館 417/Na 070498008 -

検索結果は、△・▽をクリックして並べ替えることができます。

書名・著者名などをクリックすると、資料の詳細が確認できます。

## Step3. 資料の配置場所を確認する

図書情報詳細

資料の詳細情報 前の資料へ | 次の資料へ

簡易  詳細

項目名	内容
書誌ID	2100805120
出版年	2014
本文の言語	日本語
書名/著者	統合的理解を広げ深める / 南風原朝和著
VOL	[ISBN]9784641220416 [PRICE]2000円+税
出版事項	東京: 有斐閣, 2014.12
形態	ix, 270p : 挿図; 19cm
他のタイトル	CL: Further foundations of statistics for psychological research
注記	引用文献: p251-255
シリーズ	有斐閣アルマ <BN1367947X> Advanced . 心理統計学の基礎    シンリ トウケイガク ノ キソ; 続
著作責任	▶ 南風原, 朝和(1953-) <DA04207816>
分類	▶ NDC8:140.7
分類	▶ NDC9:140.7
件名	▶ NDLSh:心理学
件名	▶ NDLSh:数理統計学
件名	▶ NDLSh:心理学統計



他のデータベースで見る

- ▶ NDL Search
- ▶ NII Webcat Plus
- ▶ CiNii Books
- ▶ OCLC WorldCat
- ▶ Google
- ▶ Google Book Search
- ▶ Kinokuniya BookWeb
- ▶ Amazon
- ▶ カーリル

媒体	請求番号	資料ID	巻	所在	状態	予約	返却予定	論文
<input type="checkbox"/>	▶ 140.7/Ha/2	095252002		大学 - 大学図書館	-			
<input type="checkbox"/>	▶ 140.7/H	55302700		短大 - 短大図書館	貸出中		2021/03/31	

資料の請求記号・資料ID・配置場所

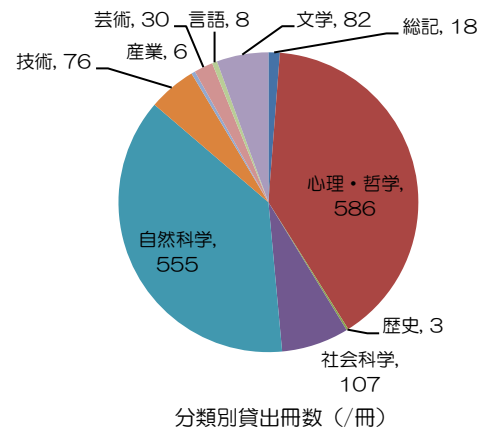
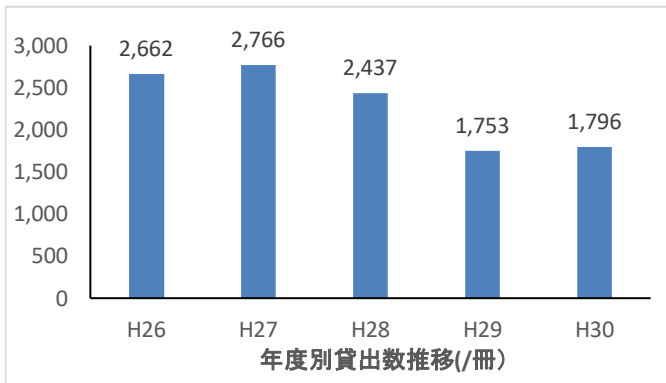
\* 請求記号と配置場所は、資料を探すときに必要な項目です。メモしておきましょう。

## Step. 4 資料の配置場所に探しに行く

分からないことがあれば、図書館カウンターへ気軽にお問い合わせください。

## 2018年度図書館利用統計

開館日数	平日：235日 土日：26日 合計：261日
入館者数（学内/学外）	学内：18,699名 学外：57名 合計：18,756名 (71.9名/日)
貸出冊数	累計：1,796冊（年度推移、分類別貸出冊数は下記グラフ参照）
学外相互協力（ILL）（依頼/受付）	〔図書〕 受付：3件 依頼：2件 〔複写〕 受付：117件 依頼：50件
蔵書冊数（雑誌含む）	図書蔵書数：128,186冊 雑誌契約数：59タイトル（和：53 洋：6）
電子ジャーナル・データベース数	電子ジャーナル：11 データベース：1



## 2019年度アンケート結果

回収率(本年度よりWeb回収)	栄養学科：24.5% 心理学科：37.6%
図書館の利用の有無	有：97% 無：3%
学外相互協力（ILL）利用の有無	有：8% 無：92%
図書館の夜間利用の有無	有：36% 無：64%
図書館の利用方法の認知	有：74% 無：26%

### 自由記述

- ・試験前は混んでいて座れないことも多いので机と椅子を増やして欲しいです
- ・話題の新しい本とかおすすめの本をカウンター付近に何冊か置いて借りることも出来れば、もっと手に取って読みたいと思う
- ・娯楽の為の、とっつきやすい本があれば、もっと利用したいと思う
- ・本屋さんみたいに、本棚周辺が明るく、かわいらしいポップがあったり、探しやすい環境にしてほしい
- ・資格関連の本の最新版が欲しい、サプリメントアドバイザーなど
- ・土曜日がもう少し開館して欲しいです
- ・もっと一気に本を借りたい 貸し出し期間をもっと長くしてほしい
- ・友達と勉強する人はする人でスペースを分けて欲しいです

## 第2回図書館POP大賞の開催

「図書館POP大賞」とは、図書館利用振興を目的に開催しているイベントです。学内で書籍のPOPを募り、作成された作品を図書館前に掲示します。在校生や教職員の投票で最も票を集めた作品が最優秀賞となります。

応募総数 25 作品のうち、最優秀賞を受賞した作品は、心理学部現代応用心理学科 1 回生の中村雄一さん作『怖い間取り』（松原タニシ著・二見書房）でした。



### 図書館利用案内

#### 利用者カード

- 学生証と併用です。在学中有効です。
- 図書の貸し出しのとき必要です。
- 教職員のカードは、図書館で保管しています。

#### 開館時間

- 平日 8:45 ~ 18:00 (休業中は 17 時)
- 土曜日 8:45 ~ 12:00 (隔週)
- ※ 臨時に開館時間を変更する場合は、  
図書館内の掲示によりお知らせします。

#### 利用資格

- 本学教職員
- 本学学生
- 聴講生・研究生・科目等履修生
- 一般市民 (ただし貸出不可)

#### 学外貸出

- 借りる本と学生証をカウンターに提示して  
貸出手続きをして下さい。
- 貸出手続きは、閉館 10 分前までに済ませて下さい。
- 手続きしないで本を持ち出すと、ゲートでブザーが  
鳴り、持ち物を調べることになります。

#### 貸出冊数及び期間

区分	貸出冊数	貸出期間
学部生他	5 冊以内	1 週間以内
大学院生	10 冊以内	2 週間以内
職員	20 冊以内	2 ヶ月以内

- 予約がなければ、1 回のみ貸出の更新ができます。
- 夏季・冬季・春季休業期間は、長期貸出になり  
貸出冊数も倍になります。
- 卒論・実習等で必要と認められた場合には、  
特別貸出として期間を延長できます。
- 辞書・事典等の参考図書は貸出できません。  
館内閲覧か、必要部分をコピーして利用して下さい。

#### 休館日

- 隔週の土曜日
- 日曜・祝祭日
- 学院創立記念日 (5 月 1 日)
- 大学祭前日、片付日
- 年末年始 (掲示にてお知らせします。)
- 学院追悼式の日 (3 月 3 日)
- その他館長が必要と認めた日  
(掲示にてお知らせします。)